

夏が来るたび

作詞作曲／佐古 誠

A/A

A E7
夏が来るたび思い出す
A
あの日の君の笑顔
A7 D D#dim
麦藁帽子にきれいな花を飾り
A E7 ADA
裸足で芝生の上ではしゃぐ17歳

A E7
手をつないで歩いた湖のほとり
A
この世に生まれた幸せを感じ
A7 D D#dim
ユーカリの木陰で触れた君の唇
A E7 ADA
二人を黙って見ていたプリマベイヤ

A E7
夢見るような日々は過ぎて
A
旅立った僕とそこに残った君
A7 D D#dim
飛行機の窓から手を振る僕を
A E7 ADA
見つけられず必死に探し続けていた君

間奏

A E7
夏が来るたび思い出す
A
あの日の君の笑顔
A7 D D#dim
僕を好きだと囁いてくれた君が住む
A E7 ADA
ブラジリアの青い空に浮かぶ真っ白な雲
A A7 D D#dim
君は今どこで何をして笑っているの？
A E7 A D#dim A
可愛い麦藁帽子の17歳